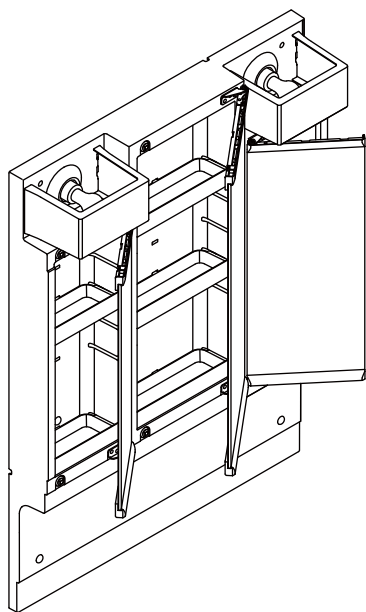


ミラーキャビネット MFTV1シリーズ MD7シリーズ 3面鏡

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき、
まことにありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。



取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負い
かねますので、あらかじめご了承ください。
※転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書
をお渡しください。

取付業者さまへ
取扱説明書は必ずお客さまへお渡しください。

保証書付



品番を調べる	1
●品番の見方	1
各部のなまえ	1
くもり止めコートについて	2
安全上のご注意	3
使用時のご注意	6

ご使用方法	6
●照明を使う	6
●コンセントを使う	6
●収納トレイを使う	7
●鏡扉の調節	7
●オプション機能	7

お掃除方法	8
●鏡（くもり止めコートではない場合）	8
●本体・収納トレイ・照明カバー	8

長くお使いいただくために	9
●LED電球の交換	9

故障かな?と思ったら	10
アフターサービスについて	11
●修理をご依頼される前に	11
●保証書をご覧ください	11
●修理をご依頼される時	12
●部品の保有期間について	12

仕様	13
オプション	13
廃棄について	13
保証書	14
連絡先	裏表紙

はじめに

ご使用方法

お掃除方法

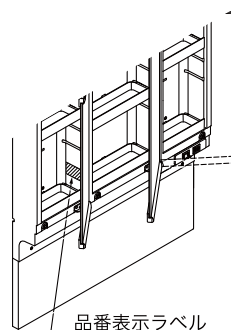
長くお使いいただくために

アフターサービス

品番を調べる

品番を調べる

下図の位置に貼られている品番表示ラベルをご確認ください。



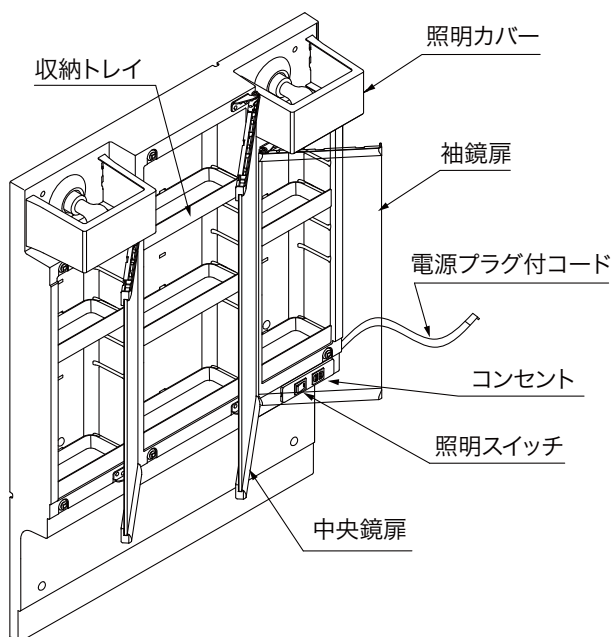
品番の見方

<u>MFTV1</u>	—	<u>75</u>	<u>3</u>	<u>T</u>	<u>X</u>	<u>J</u>	<u>U</u>	—	<u>G</u>
①		②	③	④	⑤	⑥	⑦		⑧
①シリーズ MFTV1…オフトシリーズ MD7X3…D7シリーズ		③鏡枚数 3…3枚	⑤ミラー高さ寸法 X…1000mm Y… 930mm	⑦鏡タイプ U…くもり止めコート仕様 (中央鏡のみ) なし…防湿仕様	②間口寸法 75…750mm	④扉 T…扉あり	⑥照明 J…LED電球	⑧電源タイプ G…直結仕様 なし…電源プラグ仕様	

各部のなまえ

- 商品の仕様はお客さまに断り無く変更することがあります。
 - 図は商品の例示であり実際の商品とは異なる場合があります。
- ※直結式電源仕様は品番末尾に「-G」が付きます。建築側の電気配線と電源をミラーキャビネット裏で直結するため、電源プラグ付コードはありません。
- ※品番にUが付く場合のみ、中央鏡がくもり止めコートになります。

MFTV1-753TXJ(U)-(-G)
MFTV1-753TYJ(U)-(-G)
MD7X3-753TYJ(U)



「くもり止めコート」について

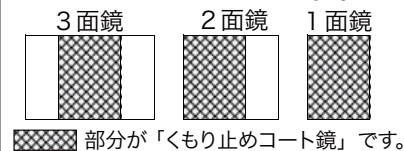
「くもり止めコート」のしくみ

くもり止めコートお手入れ方法動画がこちら→



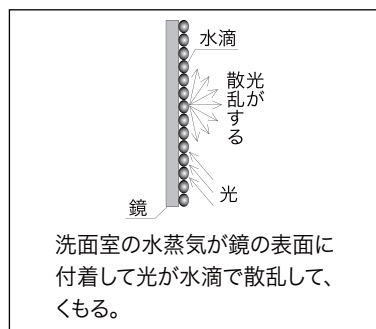
鏡表面に『吸水性』と『親水性』の2つの性質を持つ柔らかい樹脂膜がコーティングされており、鏡がくもりにくくなっています。

●くもり止めコートの位置

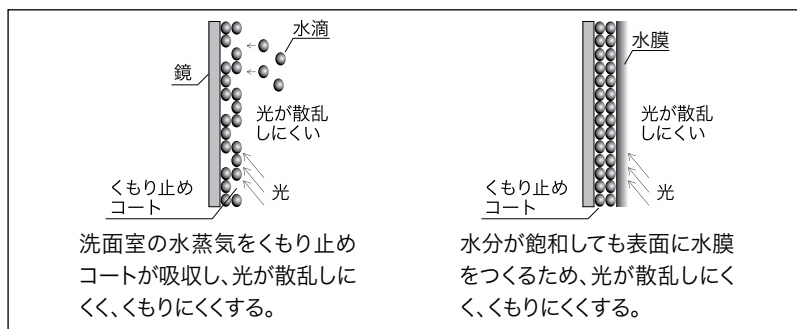


■部分が「くもり止めコート鏡」です。

従来の鏡

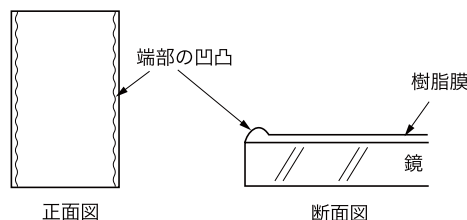


くもり止めコート付の鏡



●浴室の蒸気などが急激に付着すると鏡像がゆがんで見えたり、くもりが発生したりすることがあります。くもりが発生した場合は、柔らかいきれいな布で軽く拭いてください。

●「くもり止めコート」は鏡表面に柔らかい樹脂膜をコーティングしているため、端部に凹凸があります。



ご使用時の注意

●キズや色がついた所は強くこすらない。

※キズの部分からコーティングがはがれる恐れがあります。

鏡表面が変色・変形・キズがついた場合補修できませんので、有料修理による部品交換（1・2面鏡の一部商品では本体交換）になります。

●鏡表面にテープ、シールなど粘着性のあるものやジェル状の飾り、吸盤などを貼らない。

※表面が変色(着色)し、取れなくなります。

●毛染液・化粧品・液体うがい薬などがつかないように注意する。

※表面が変色(着色)し、取れなくなります。

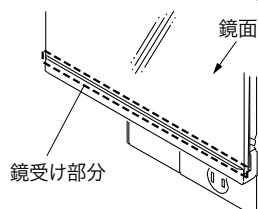
お手入れ方法

■毎日のお手入れ

鏡表面を柔らかいきれいな布で水拭きした後、乾いた柔らかいきれいな布で水分を取る。

鏡の受け部分に付いた水分を綿棒などで拭き取る。

※受け部分から水分が浸入すると、鏡の腐食（シケ）を引き起こす恐れがあります。



お願い

研磨剤入りの洗剤や固い布・ナイロントワシなど使用しない。

※表面にキズがつく恐れがあります。

<柔らかい布>

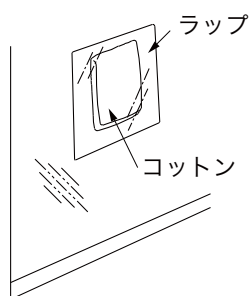
- ・綿素材：ハンドタオル、フェイスタオル、着古したシャツ(肌着) など
- ・マイクロファイバータオル

■週1回のお手入れ

柔らかいきれいな布に約5倍に薄めた無色透明の食器用中性洗剤を含ませて絞り、鏡表面の汚れを軽く拭き取る。

食器用中性洗剤に含まれる界面活性剤がくもり止め効果をより長持ちさせます。

- ・変色（着色）した場合…約5倍に薄めた無色透明の食器用中性洗剤を含ませたコットンを貼ります、洗剤が垂れたりコットンが乾燥したりしないように上からラップをして下さい。1～2時間貼り付けた後、水を含ませた柔らかいきれいな布で軽く拭くことで薄くすることができます。



<柔らかい布>

- ・綿素材（ハンドタオル、フェイスタオル、着古したシャツ（肌着）など）
- ・マイクロファイバータオル

- ・歯磨き粉が付いた場合…水を含ませた柔らかいきれいな布で軽く拭いてください。

■安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

 **警告** …… 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

 **注意** …… 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 …… 「注意しなさい!」(上記『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

 …… 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

 …… 「分解してはいけません!」

 …… 「指示した場所に触れてはいけません!」

 …… 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

 …… 「電源プラグをコンセントから抜いてください!」

警告



(分解禁止)

- 改造や修理技術者以外による分解・修理を行わない。

※感電や発熱・発火による火災の恐れがあります。



(禁止)

- スイッチやコンセント、電源プラグなどの電気部品に水をかけない。またぬれた手で触らない。

※漏電や感電の恐れがあります。

※水がかかったら必ずスイッチを「切」にして電源プラグを抜き、乾いた布で水分を拭き取ってから使用してください。



(必ず実行)

電源プラグ

- 電源プラグをコンセントに接続する際は、コード部分の黒いラインが入っている側の刃(アース側)をコンセントの長穴(アース側)に合わせて差し込んでください。

※刃を逆向きに接続した状態で照明を交換しソケット部分が触れると、感電の恐れがあります。

- 電源プラグは必ず先端のプラグ部分を持って引き抜いてください。

※コード部分を引っ張ると、感電やショート・発火による火災の恐れがあります。

- 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、乾いた布でホコリや湿気を拭き取ってください。

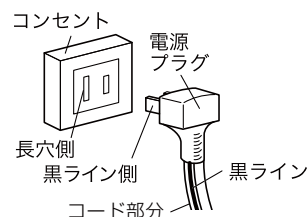
※電源プラグの刃間にホコリや湿気がたまると、トラッキングにより発熱・発火し、火災になる恐れがあります。

- ドライヤーなど電気器具の電源プラグは、使用后必ずコンセントから抜いてください。

※スイッチが不意に入り、発熱・発火し、火災になる恐れがあります。

- コンセントは使用電力の合計が1300Wを超えないように使用してください。

※ミラーキャビネットの配線が発熱・発火し、焼損の恐れがあります。



(必ず実行)

照明

- 照明(LED電球)を交換する場合は必ず照明スイッチを切ってから行ってください。(照明の交換については、9 ページ「長くお使いいただくために」をご覧ください。)

※ヤケド、感電の恐れがあります。

注意



(必ず実行)

使用中止

- 次のような異常があった場合は、ただちに使用を中止し 11 ページ「アフターサービスについて」をご覧ください。

※使用を続けると、より大きな損害を引き起こしたり、ケガをしたりする恐れがあります。

- 商品がガタつく、破損や故障した。
- 蝶番(ヒンジ)付近のガタツキが大きくなった。
- 蝶番の動きが悪くなった(開閉が急に固くなった、急に緩くなった。)
- 蝶番付近の樹脂(プラスチック)が割れている。



(必ず実行)

コンセント

- 電源は必ず適正配線された交流100Vコンセントを単独で使用してください。

※発熱や発火による火災の恐れがあります。



(禁止)

電源コード

- 電源コードは束ねたまま使用しない。必ず延ばした状態で使用してください。

※発熱や発火による火災の恐れがあります。

⚠ 注意



(禁止)

照明

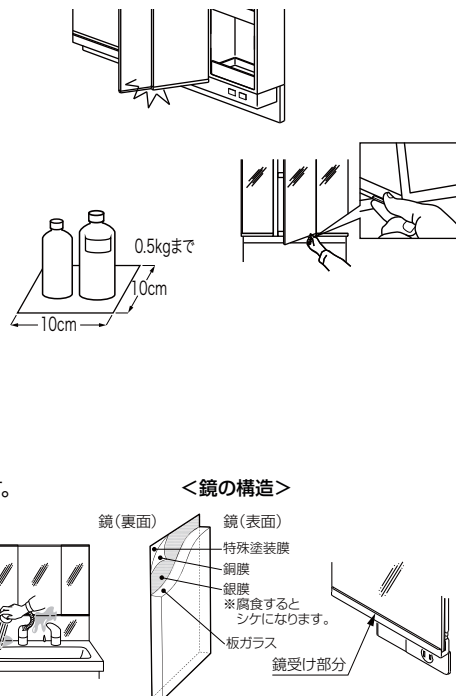
- **照明器具に水をかけない。**
※LED電球が割れ、ケガをする恐れがあります。
- **照明器具にタオルなどをかけない。**
※加熱して火災になる恐れがあります。
- **LED電球の点灯中および消灯直後は、LED電球や照明カバーに触らない。**
※LED電球や照明カバーが熱くなっており、ヤケドをする恐れがあります。
LED電球の交換は照明器具が十分冷めてから行ってください。
- **照明カバーを外したまま使用しない。**
※LED電球が割れたとき、ケガをする恐れがあります。
- **照明器具にぶら下がったり、力を加えたりしない。**
※落下・破損して、ケガをする恐れがあります。
- **LED照明部を長時間直視しない。**
※目を傷める恐れがあります。



(禁止)

鏡扉、蝶番、収納トレイ

- **3面鏡をご使用の際、中央鏡扉と袖鏡扉を同時に開けない。**
※扉同士が接触して、破損し、ケガをする恐れがあります。
- **鏡扉を開閉する際、蝶番(ヒンジ)付近に指を近づけない。**
※指をはさみ、ケガをする恐れがあります。
- **収納トレイに物を載せすぎない。**
※破損や落下により、ケガをする恐れがあります。
※許容積載量は10cm×10cm(100cm²)あたり0.5kgまでです。
※許容積載量は底面に平均的に物を載せた場合の値です。
- **鏡や本体に市販のフック吸盤などを取り付けない。**
※本体の破損や取付物の落下により、ケガをする恐れがあります。
鏡が変色・変形する恐れがあります。
- **鏡に手をついたり、たたいたりしない。**
※無理な力をかけると鏡の割れや脱落により、ケガをする恐れがあります。
- **鏡に直接水や洗剤をかけない。**
※鏡受け部分に水や洗剤が長時間溜まることで、鏡の腐食(シケ)にいたる恐れがあります。
※周囲の隙間やスイッチ・コンセントに水が入り込み、漏水や漏電の恐れがあります。



(必ず実行)

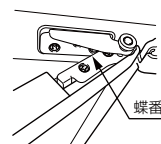
- **鏡扉の角に腕をぶつけないように注意してください。**
※ケガをする恐れがあります。



(禁止)

薬品、溶剤

- **蝶番(ヒンジ)に油をささない。**
※潤滑油が本体の樹脂(プラスチック)に付着すると劣化やヒビ割れが生じて、鏡扉が落下し、ケガをする恐れがあります。
- **ベンジンやシンナーなどの有機溶剤を使用しない。**
洗剤類、薬剤はそれぞれ使用上の注意に従うこと。
※誤った使用により商品が変形・破損し、ケガをする恐れがあります。



(必ず実行)

- **化粧品・除光液・うがい薬・洗剤などが付着したら、すぐに拭き取る。**
※除光液、クレンジング剤などの化粧品、整髪料、毛染剤、脱色剤、うがい薬、芳香剤、漂白剤、洗剤などは、製品に悪影響を与えるものもあります。
※ヒビ割れや変形が発生して部材が破損・落下し、ケガをする恐れがあります。
※くもり止めコート鏡ではくもり止め効果が低下する恐れがあります。
※金属部分も付着したままにすると、サビや汚れの固着の原因になります。



使用時のご注意

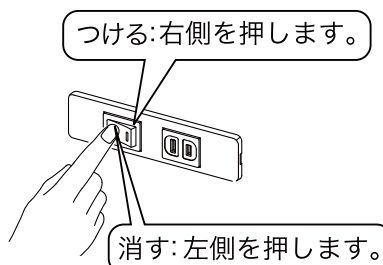
故障をおこさないためにお守りください

お願い

- 直射日光やスポット照明、殺菌灯などを直接当てないでください。
※本体が変色や変形する場合があります。カーテンなどで必ずさえぎってください。
- ヒーターなどの暖房機器やタバコ・マッチなどの火気を近づけないでください。
※変形やコゲ跡が付く場合があります。
- ヘアードライヤーなどの熱風を当てないでください。
※本体が変形・変色する場合があります。
- ミラーキャビネットの上に物を載せないでください。
※本体が破損や変形する場合があります。
- ヘアピンやカミソリの刃などの金属類を放置しないでください。
※本体にサビが付着して取れなくなる場合があります。
- 鏡に冷水や熱湯をかけないでください。
※急激な温度変化により、鏡が破損する場合があります。

ご使用方法

照明を使う



注意



- 点灯中のLED電球を長時間直視しない。
※目を傷める恐れがあります。



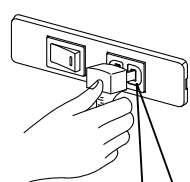
ワンポイント

LEDは約4万時間の点灯で約70%の照度となります。(無償保証時間とは異なります。)

※LEDにはバツキがあるため、光色、明るさが異なる場合があります。

※LED照明が点灯しなくなった場合は、LED電球を交換してください。それでも点灯しない場合は、11 ページの「アフターサービスについて」をご覧ください。

コンセントを使う

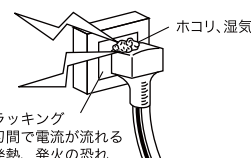


電源プラグを差し込み
穴にまっすぐ奥まで差し
込みます。

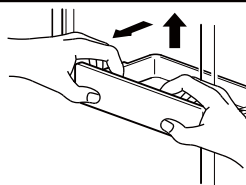
警告



- コンセント使用電力の合計が1300Wを超えないように使用してください。
※ミラーキャビネットの配線の発熱や発火による焼損の恐れがあります。
- ドライヤーなど電気機器の電源プラグは、使用後必ずコンセントから抜いてください。
※差したままにすると、電源プラグの刃間にホコリがたまり火災の恐れがあります。
※差したまま収納すると、スイッチが不意に入り発熱や発火による火災の恐れがあります。

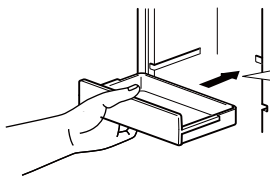


収納トレイを使う



〈取外し方法〉

収納トレイの両端を親指で、押上げながら手前に引き、取り外します。



〈取付方法〉

収納トレイ後面が本体奥の穴に入り込むまで、しっかり差し込みます。



ワンポイント

収納トレイを着脱する際、鏡扉の開き角度を90度にするとう着脱しやすくなります。



注意



収納トレイは確実に奥まで差し込み、収納トレイがガタツキなく、しっかり取り付けられていることを確認のうえ使用してください。

※差し込みや取付けが不十分だと、収納物や収納トレイが落下し、破損やケガをする恐れがあります。

お願い

●本体底面にの収納トレイは必ず所定の位置に取り付けてください。

※収納物の落下を防ぐ役割があります。所定の位置にないと、収納物が落下しやすくなります。

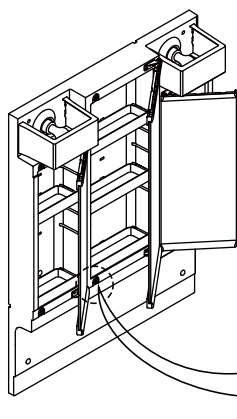
●収納トレイにつかまったり、引っ張ったりしないでください。

※破損や変形の原因となります。

●収納トレイの許容積載量は10cm×10cm(100cm²)あたり0.5Kg以下です。

※許容積載量は平均的に物を載せた場合の値になります。

鏡扉の調節



扉が出すぎている場合

マグネットキャッチを右に回し、奥に入れます。

扉がきちんと閉まらない場合

マグネットキャッチを左に回し、手前に出します。

※調整後、鏡の上部と下部で、前後方向の位置調整が正しく行われているかご確認ください。

お掃除方法

⚠ 注意



洗剤類、薬品はそれぞれの「使用上の注意」を守って使用してください。
※誤った使用により商品が破損し、ケガをする恐れがあります。

お願い

- お手入れの際、次のものは使用しないでください。
 - ・シンナーなどの有機溶剤や薬品、除光液、オレンジオイル配合の洗剤
※樹脂（プラスチック）表面にヒビ割れや変形が発生する場合があります。
 - ・酸性、アルカリ性、塩素系の洗剤
※表面が変色・劣化したり、金属部にサビが発生する場合があります。
 - ・研磨力の強いクレンザーや固いナイロンスポンジ
※キズがつく場合があります。
- お手入れに使う布はやわらかいきれいなものを使用してください。
※古い固くなった布やトイレトーパーを使うとキズがつく場合があります。



鏡（くもり止めコートではない場合）

■毎日のお手入れ

固くしぼった布で鏡表面を水ぶきします。

■ガンコな汚れは…

- ①ガラスクリーナーを鏡に吹き付けます。
- ②やわらかい布でクリーナーを拭き取ります。
- ③鏡受けの隙間の汚れを、綿棒ややわらかい毛の歯ブラシなどでかき出します。
※鏡（くもり止めコート）のお手入れは **2ページ** をご確認ください。



本体・収納トレイ・照明カバー

■毎日のお手入れ

固くしぼったやわらかい布で汚れを拭き取ります。

■ガンコな汚れは…

- やわらかい布に住宅用洗剤をつけて汚れを拭き取ります。
- 収納トレイ・照明カバーの汚れがひどい場合は、40℃くらいのお湯をかけて、スポンジで水洗いしてください。

⚠ 注意



- 本体や収納トレイをお手入れする際は、収納物や収納トレイを取り出してください。
- 照明カバーをお手入れする際は、照明スイッチを切り、照明カバーを取り外してください。
※落下により洗面ボウルが割れたり、収納トレイや照明カバーが破損したりして、ケガをする恐れがあります。
※収納トレイの取外し方法は **7ページ**、照明カバーの取外し方法は **9ページ** をご覧ください。

お願い

収納トレイを丸洗いした際は、よくすすいで乾燥させてから取り付けてください。
※洗剤が残っていると、収納トレイが破損する恐れがあります。



ワンポイント

本体の樹脂（プラスチック）に発生する波紋状の黒ずみは、空気中のホコリが静電気により付着したものです。から拭きすると静電気が起こりやすいので住宅用洗剤でのお手入れをおすすめします。

長くお使いいただくために

⚠ 警告



照明を交換する場合は必ず照明スイッチを切ってから行ってください。
※ヤケド・感電の恐れがあります。

⚠ 注意



指定ワット数・形状のものを使用してください。
※ワット数や形状が大きいと発火する恐れがあります。

⚠ 注意



照明カバーは確実に取り付ける。
※照明カバーが落下して破損やケガの恐れがあります。

LED電球の交換

■交換ランプについて

- 必ずランプ交換前に製品の品番(数字の後※カッコ内の文字は除く)をご確認ください。
(※品番は、1ページ「品番を調べる」をご覧ください。)

適合ランプ	適合品番例
・一般電球形LED電球 100V 40W形相当 口金E26 ・外形60mm以下、長さ120mm以下	LDA4D

※上記以外のランプに交換する場合は、ランプの説明書に従ってください。

※白熱ランプは使用できません。

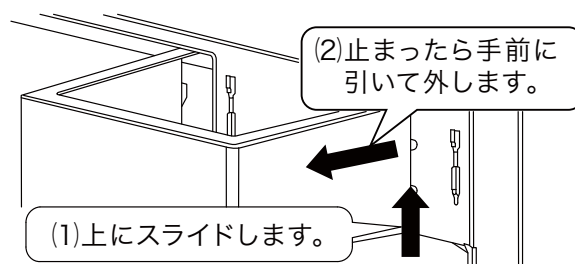
※LED電球は光の広がり方(配光)に特徴がありますので、LED電球の注意書きをよくご確認の上、購入ください。

※片側だけ交換する場合は、ランプの品番をご確認の上、同じ仕様のものを取り付けてください。

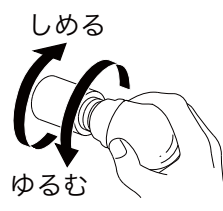
※LED電球はいずれの光源色(昼白色、昼光色、電球色)も取付可能ですが、光源色により色合い、明るさが異なります。

■LED電球の交換

- ① 照明スイッチを切ります。
- ② 右図のように照明カバーを取り外します。



- ③ LED電球の温度が十分下がったことを確認し、左に回してソケットからLED電球を外します。



- ④ 外したときと逆の手順でLED電球を取り付け、照明カバーを取り付けます。
- ⑤ スイッチを入れ、LED電球が点灯することを確認します。
スイッチを入れてもLED電球が点灯しない場合は、10ページ「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記項目を確認してください。

■照 明

参照ページ

- | | |
|-------------------------|--|
| Q LED照明が暗い・点灯しない | A LED照明の使用時間が長い ▶ LED電球を交換してください ▶ P9 |
| | A LED電球がソケットにしっかりはまっていない ▶ LED電球をソケットにしっかりはめる ▶ P9 |
| Q テレビやラジオに雑音が入る | A LED照明を近くで点灯している ▶ LED照明は1m以上離して使用してください ▶ P9 |

■鏡 扉

- | | |
|----------------------|---|
| Q 扉がきちんと閉まらない | A マグネットキャッチの位置が奥に入っている ▶ 本体側のマグネットキャッチを回転させて手前に出す ▶ P7 |
| Q 扉が前に出すぎている | A マグネットキャッチの位置が前に出すぎている ▶ 本体側のマグネットキャッチを回転させて奥に入れる ▶ P7 |
| Q 扉がガタつく | A LIXIL修理受付センターに修理・交換を依頼する ▶ P12 |

■くもり止めコート

- | | |
|-------------------------------|--|
| Q 鏡がくもるようになった | A くもり止めコートが汚れて効果が発揮できない ▶ 指定されたお掃除方法を参考に鏡のお掃除をする ▶ P2 |
| Q くもり止めコートミラーが部分的に変色した | A くもり止めコートミラーにうがい薬や毛染め液がついた ▶ すぐにコットンに中性洗剤（無色）を染み込ませたものを1～2時間貼り付けた後、十分な水で洗い流すことで薄くすることができます ▶ P2 |

■ アフターサービスについて

修理をご依頼される前に

商品が故障したら **10 ページ**「故障かな?と思ったら」を参照してください。

それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センター にご相談ください。

取扱説明書どおりにご使用されても、まだご不明な点がある場合は、当社お客さま相談センターにご相談ください。

警告



(分解禁止)

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造は行わない。

※発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。

※異常のまま運転を続けると火災や漏電・漏水の原因になることがあります。



(必ず実行)

ミラーキャビネット周辺で異臭や異常音がある場合は、電気機器のスイッチ及び分電盤の安全ブレーカーを切り、速やかに修理を依頼してください。

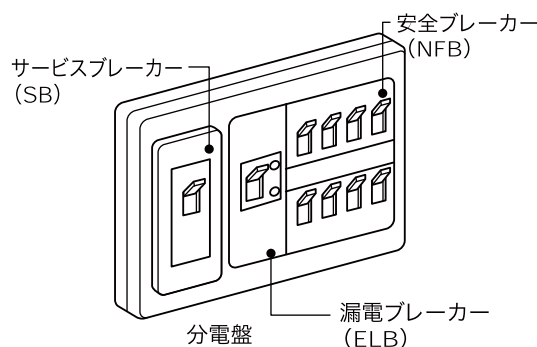
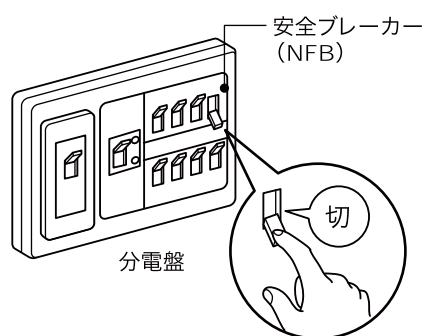
※異常のまま使用を続けると火災や漏電の原因になることがあります。



(必ず実行)

洗面室の電気機器とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、速やかに修理を依頼してください。

※洗面室の電気機器などに異常がある恐れがあります。
作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電などの原因となることがあります。



保証書をご覧ください

保証書は必ず記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間は取付日から2年間です。

保証期間中でも、以下の内容によって生じた異常などについては保証の対象となりませんのでご注意ください。

- 取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
- 取付後の改造、移動、その他変更により生じたもの
- 火災、地震、その他天災地変により生じたもの
- 電球などの消耗品

修理をご依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときはお求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。

保証期間中の修理

修理に関しては必ず保証書をご提示ください。
保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

- おなまえ・おところ・電話番号
- 商品名・品番 ← **1ページ**「品番を調べる」参照
- 取付年月日（保証書に表示）
- 故障内容・異常の状況 ← **10ページ**「故障かな？と思ったら」参照
- ご訪問希望日

お客さまからご連絡いただく氏名や住所などの個人情報は、商品の点検修理にのみ利用し管理いたします。

なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理をいたします。

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問合せ先

お求めの取扱店、LIXIL修理受付センターに連絡してください。

- お求めの取扱店（保証書に表示）
- LIXIL修理受付センター

■WEBサイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

■お電話でも修理を承ります

受付時間／9：00～19：00

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年間です。

保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますので、ご了承ください。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

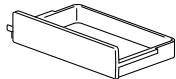
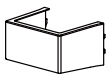
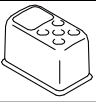
仕様

間口 (mm)	750	
品 番	MFTV1-753TXJ(U)(-G)	MFTV1-753TYJ(U)(-G) MD7X3-753TYJ(U)
サイズ (mm) (幅×奥行×高さ)	750×170×1000	750×170×930
本体	PP樹脂	
鏡	Uあり…中央鏡:くもり止め仕様 × 1 袖鏡:防湿仕様 × 2 Uなし…防湿仕様 × 3	
照 明	LED電球 40W形 4.2W×2	
定格電圧周波数	AC100V 50Hz/60Hz (定格消費電力8.4W)	
コンセント	1口:使用電力は合計1300Wまで	
色	ホワイト	
収納トレイ	トレイ225×4 トレイ300×3	
付属品	歯ブラシ立て	

オプション

オプション・交換部品

※仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

品 名	収納トレイ		照明カバー	歯ブラシ立て
品 番	BM-MDA-TR225	BM-MDA-TR300	BM-MFTX-SC75	BM-HB4 (BW1)
主な材質	PP樹脂		アクリル樹脂	PP樹脂
サイズ (mm) (幅×奥行×高さ)	176×85×40	256×85×40	200×146×104	126×69×74
外 観				

オプション・交換部品の購入方法

交換部品の名称と品番をご確認ください。

※名称・品番が不明のときは、当社お客さま相談センターにおたずねください。

「リクシルストア」にてご購入ください。

※交換部品やオプション品、アクセサリなどお取り扱いしています。

※店舗での購入をご希望の場合は、当社商品の取扱店にてお求めください。

インターネットからご注文
「リクシルストア」で検索

リクシルストア

検索



お電話でお問い合わせ

☎ 0120-126-015

受付時間 9:00~17:00

(土日祝・ゴールデンウィーク、年末年始、夏期休暇を除く)

廃棄について

ミラーキャビネットを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。
※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名または品番：MFTV1シリーズ、MD7シリーズ			
保証期間		取付日	
取付日より 2ヶ年		年 月 日	
お客さま	おなまえ	無効	取扱店名
	おところ		
	おでんわ ()		
		TEL () -	

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障及び損傷などの不具合
 - 取付説明書などに基づかない取付けに起因するキズや破損・その他の不具合
引渡し時に申し出の無かったもの
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷などの不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆など）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫など）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害など）に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争・暴動など破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象
 - 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまりなどによる故障および損傷
 - 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは水道事業者が供給する上水をいう。）
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
 - ガス・電気・給水などの供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動など）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 6 ヶ年です。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センター

T 0562 1 -17 -
F X 0562 1 -17 - 3

受付時間 平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用にならない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は (本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

LIXIL修理受付センターへ

■WEBサイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

■お電話でも修理を承ります

受付時間/9:00～19:00

TEL 0120-179-411

FAX 0120-179-456

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報を商品購入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネットホームページアドレス

<http://www.lixil.co.jp/>

こんな症状が見られたら、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理をご依頼ください。

